

2024年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月11日

上場会社名 株式会社コックス 上場取引所 東  
 コード番号 9876 URL <http://www.cox-online.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三宅 英木  
 兼デジタル推進本部長  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 柳澤 愛 (TEL) 03-5821-6070 (代)  
 四半期報告書提出予定日 2023年10月12日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年2月期第2四半期の連結業績(2023年3月1日~2023年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第2四半期	7,510	2.8	867	157.3	1,015	222.5	876	371.7
2023年2月期第2四半期	7,307	19.4	337	-	314	-	185	-

(注) 包括利益 2024年2月期第2四半期 977百万円(107.6%) 2023年2月期第2四半期 470百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第2四半期	31.73	31.71
2023年2月期第2四半期	6.73	6.72

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第2四半期	10,655	7,245	68.0
2023年2月期	10,209	6,264	61.3

(参考) 自己資本 2024年2月期第2四半期 7,242百万円 2023年2月期 6,262百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	-	-	-	0.00	0.00
2024年2月期	-	-	-	-	-
2024年2月期(予想)	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日~2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,900	0.3	585	37.0	625	48.1	360	73.2	13.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社、除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2024年2月期2Q	27,711,028株	2023年2月期	27,711,028株
2024年2月期2Q	86,850株	2023年2月期	97,786株
2024年2月期2Q	27,621,742株	2023年2月期2Q	27,612,487株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の収束に向けた行動制限や水際対策の緩和が進み、緩やかな回復を見せました。

一方、資源価格や原材料費高騰に伴う物価上昇や欧米各国の金融引き締め等による世界的な景気減速懸念など、依然として先行きは不透明な状況にあります。

当アパレル・ファッション業界におきましても、経済活動の正常化が進んだことにより外出機会が増加したことに加え、入国制限の緩和等によるインバウンド消費が復調するなど、総じて回復基調で推移いたしました。

当社は、このような環境の変化に柔軟にそして迅速に対応していくために、重点施策として掲げている「ブランド力強化・MD改革による荒利率の改善」「EC運営改善・DtoC強化によるEC売上の拡大」「売り方改革・売場改革による店舗売上の回復」に継続して取り組んでまいりました。

「ブランド力強化・MD改革による荒利率の改善」においては、ブランド発信強化の徹底・拡大策として前連結会計年度に成果があった雑誌タイアップ企画を当期はゴールデンウィーク期間である5月も追加し、合計3回実施いたしました。その結果、既存店売上高前年比は106.4%まで伸長いたしました。また、ikkaブランドのリニューアル推進の継続については、当第2四半期連結累計期間において合計17店舗実施いたしました。この結果、「ikka THE BEAUTIFUL LIFE GREEN STORE」へのリニューアル完了店舗数は57店舗となりました。当期リニューアル店舗は、既にリニューアルした店舗の実績を踏まえ、ikkaのアパレル、服飾雑貨とLBCの生活雑貨の融合がより進化した店舗となっております。

MD改革では、前連結会計年度から引き続き、値引き販売の抑制、催事・EC等でのキャリア商品の丁寧な活用により、売上総利益率は5.7ポイント改善、期末商品残高は前年同期差2億79百万円の削減となりました。

「EC運営改善・DtoC強化によるEC売上の拡大」においては、自社ECサイトでは、利便性改善に着手し始め、MAツールの利用拡大に向けレスポンスの解析を進めるとともに、ikkaブランドのページを購入者属性に合わせて改修し、更なる売上の拡大に取り組みました。一方、DtoC強化では専門人材の確保・育成に取り組み、notch.ブランドを中心にMDの再編が進んでおり、売上が伸長傾向にあります。他社ECサイトにおきましては、チャネル毎の施策方針を見直し、利益面の改善を図っております。

「売り方改革・売場改革による店舗売上の回復」においては、売り方改革では、上記タイアップ商品を中心として正価販売を強化するとともに、再来店を促すクーポンの有効期間を拡大し、新規会員獲得に努めました。売場改革では、各店へ2段什器を投入することで売場体積・陳列在庫のさらなる拡大を図り、店舗売上の向上に努めました。

店舗展開におきましては、2店舗を閉店したことにより、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、177店舗となりました。販売費及び一般管理費は、人件費・設備費などの固定費の削減に継続して取り組む一方で、従業員の処遇改善や売上高の伸長等により、前年同期で12百万円増加、前年同期比100.3%となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高75億10百万円（前年同期比102.8%）、営業利益8億67百万円（前年同期は営業利益3億37百万円）、経常利益10億15百万円（前年同期は経常利益3億14百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益8億76百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益1億85百万円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### ①財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4億45百万円増加し、106億55百万円となりました。増減の主な内容は、現金及び現金同等物が5億2百万円増加し、棚卸資産が1億96百万円減少したこと等によるものです。

当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ5億34百万円減少し、34億9百万円となりました。増減の主な内容は、賞与引当金が48百万円増加し、電子記録債務が2億96百万円、未払金が1億1百万円、未払消費税等が82百万円減少したこと等によるものです。

当第2四半期連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べ9億80百万円増加し、72億45百万円となりました。増減の主な内容は、利益剰余金が8億76百万円、繰延ヘッジ損益が66百万円増加したこと等によるものです。

### ②キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ5億2百万円増加し、37億33百万円となりました。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果増加した資金は、4億73百万円（前年同四半期は5億25百万円の増加）となりました。その主な増加の内訳は、税金等調整前四半期純利益10億12百万円、棚卸資産の減少額1億96百万円等によるものです。主な減少の内訳は、仕入債務の減少2億16百万円、法人税等の支払額2億39百万円、未払消費税等の減少82百万円、未払金等を含むその他負債の減少1億20百万円等によるものです。

#### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果増加した資金は、27百万円（前年同四半期は27百万円の減少）となりました。その主な増減の内訳は、差入保証金の回収による収入40百万円、有形固定資産の取得による支出3百万円等によるものです。

#### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果増加した資金は、0百万円となりました。その主な増減の内訳は、ストックオプションの行使による収入11千円、自己株式の取得による支出10千円等によるものです。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の業績予想については、2023年7月12日に公表いたしました業績予想から修正しておりません。

しかしながら、利益面では上方修正値を大幅に超過しており、再度上方修正が必要であると認識しております。一方で、現時点では改善が続いている荒利率に対する増益幅等を正確に見通すことが難しいため、第3四半期決算発表時、または確度の高い通期業績予想が確認でき次第、開示する予定です。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,231,728	2,533,850
受取手形及び売掛金	32,804	30,588
売上預け金	429,448	454,265
棚卸資産	1,447,805	1,250,864
未収入金	133,557	99,209
関係会社預け金	—	1,200,000
為替予約	—	163,966
その他	86,413	85,141
貸倒引当金	△206	△183
流動資産合計	5,361,551	5,817,703
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	131,682	119,772
その他（純額）	88,919	77,665
有形固定資産合計	220,601	197,437
無形固定資産	130,328	112,888
投資その他の資産		
投資有価証券	2,802,685	2,850,790
差入保証金	1,686,994	1,671,213
長期前払費用	8,475	6,548
その他	500	500
貸倒引当金	△1,517	△1,503
投資その他の資産合計	4,497,137	4,527,549
固定資産合計	4,848,068	4,837,875
資産合計	10,209,619	10,655,578

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	510,940	591,024
電子記録債務	738,501	441,834
未払金	347,907	246,291
未払法人税等	304,505	261,226
未払消費税等	220,736	138,393
未払費用	369,068	363,006
契約負債	8,837	8,096
預り金	13,394	14,965
賞与引当金	161,296	209,748
役員業績報酬引当金	24,598	12,515
店舗閉鎖損失引当金	17,998	17,998
資産除去債務	43,674	36,624
ポイント引当金	5,806	3,781
その他	49,821	6,301
流動負債合計	2,817,086	2,351,807
固定負債		
退職給付に係る負債	71,669	36,765
繰延税金負債	372,917	343,335
資産除去債務	682,999	678,028
固定負債合計	1,127,585	1,058,129
負債合計	3,944,672	3,409,936
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,503,148	4,503,148
資本剰余金	5,353,945	5,352,136
利益剰余金	△4,624,903	△3,748,593
自己株式	△41,736	△37,053
株主資本合計	5,190,454	6,069,637
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	948,281	981,714
繰延ヘッジ損益	△14,506	51,555
為替換算調整勘定	39,744	44,674
退職給付に係る調整累計額	98,101	95,062
その他の包括利益累計額合計	1,071,620	1,173,006
新株予約権	2,873	2,998
純資産合計	6,264,947	7,245,642
負債純資産合計	10,209,619	10,655,578

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年3月1日 至2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年8月31日)
売上高	7,307,101	7,510,861
売上原価	3,095,030	2,755,880
売上総利益	4,212,071	4,754,980
販売費及び一般管理費	3,874,890	3,887,416
営業利益	337,180	867,564
営業外収益		
受取利息	66	191
受取配当金	43,949	46,820
為替差益	—	100,299
雑収入	7,088	2,013
営業外収益合計	51,105	149,324
営業外費用		
支払利息	10,635	45
為替差損	60,318	—
店舗事故損失	47	1,021
雑損失	2,341	122
営業外費用合計	73,343	1,189
経常利益	314,941	1,015,699
特別利益		
助成金収入	3,118	—
雇用調整助成金	894	233
特別利益合計	4,012	233
特別損失		
災害による損失	2,196	3,924
臨時休業等関連損失	481	—
特別損失合計	2,678	3,924
税金等調整前四半期純利益	316,276	1,012,008
法人税、住民税及び事業税	130,517	202,577
法人税等調整額	—	△66,879
法人税等合計	130,517	135,698
四半期純利益	185,758	876,309
親会社株主に帰属する四半期純利益	185,758	876,309

## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
四半期純利益	185,758	876,309
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	274,588	33,432
繰延ヘッジ損益	△1,917	66,062
為替換算調整勘定	17,616	4,929
退職給付に係る調整額	△5,085	△3,038
その他の包括利益合計	285,202	101,386
四半期包括利益	470,960	977,695
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	470,960	977,695
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年3月1日 至 2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	316,276	1,012,008
減価償却費	41,182	50,276
災害による損失	2,196	3,924
賞与引当金の増減額(△は減少)	8,184	48,452
役員業績報酬引当金の増減額(△は減少)	7,701	△9,085
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△42,946	△37,942
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△74	△36
契約負債の増減額(△は減少)	8,373	△740
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△10,519	△2,025
受取利息及び受取配当金	△44,016	△47,012
支払利息	10,635	45
為替差損益(△は益)	60,318	△100,299
売上債権の増減額(△は増加)	△156,008	△17,969
棚卸資産の増減額(△は増加)	371,278	196,940
仕入債務の増減額(△は減少)	61,004	△216,582
未払費用の増減額(△は減少)	△24,244	△6,062
未払消費税等の増減額(△は減少)	24,290	△82,343
預り金の増減額(△は減少)	△648	1,571
未払事業税の増減額(△は減少)	11,807	△6,179
その他	△52,724	△120,708
小計	592,068	666,229
利息及び配当金の受取額	44,016	46,879
利息の支払額	△13,087	△45
法人税等の支払額	△97,674	△239,677
営業活動によるキャッシュ・フロー	525,322	473,386
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△119,483	△3,195
無形固定資産の取得による支出	△6,150	△915
差入保証金の差入による支出	△200	△605
差入保証金の回収による収入	126,693	40,898
その他	△28,258	△8,773
投資活動によるキャッシュ・フロー	△27,398	27,409
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	900,000	—
自己株式の取得による支出	—	△10
ストックオプションの行使による収入	2	11
財務活動によるキャッシュ・フロー	900,002	0
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,489	1,324
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,407,416	502,121
現金及び現金同等物の期首残高	2,078,337	3,231,728
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,485,753	3,733,850

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。